

原料価格・単位料金調整額のお知らせ

《 2026年9月検針分に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2026年9月検針分に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、2026年8月検針分に対し、1.81円/m³の減額となります。

(基準単位料金に対し、5.59円/m³の減額となります。)

なお、今回発表された2026年9月検針分のガス料金には、「電気・ガス料金負担軽減支援事業」による値引きが含まれております。

● 2026年4月から2026年6月までの原料価格

1トンあたりLNG平均価格 93,150 円 (参考-基準となるLNG平均価格 81,080 円)

1トンあたりプロパン平均価格 121,240 円 (参考-基準となるプロパン平均価格 92,210 円)

※ 2026年4月から2026年6月までの貿易統計実績によります。

● 2026年9月検針分適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & 93,150 \text{ 円 (トンあたりLNG平均価格)} \times 0.9166 \\ & + 121,240 \text{ 円 (トンあたりプロパン平均価格)} \times 0.0903 \\ & = 96,330 \text{ 円 (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

◆ 平均原料価格

1トンあたり 96,330 円 【基準平均原料価格: 82,640 円】

● 原料価格変動額

$$96,330 \text{ 円} - 82,640 \text{ 円} = 13,600 \text{ 円 (100円未満切り捨て)}$$

● 2026年9月検針分の基準単位料金に対する調整額

$$0.083 \times (13,600 \text{ 円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \frac{12.41 \text{ 円/m}^3}{(\text{小数第3位以下切り捨て})}$$

$$(\text{原料費調整による調整額}) 12.41 \text{ 円/m}^3 - (\text{政府の支援単価}) 18.00 \text{ 円/m}^3 = \underline{\underline{-5.59 \text{ 円/m}^3}}$$

※1m³あたり18.0円の政府支援を踏まえて値引きされています。

詳細は経済産業省資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援特設サイト」をご覧ください。

<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>

● 2026年8月検針分の調整額に対する差額

$$\begin{aligned} & (\text{9月検針分調整額}) -5.59 \text{ 円/m}^3 - (\text{8月検針分調整額}) -3.78 \text{ 円/m}^3 \\ & = \underline{\underline{-1.81 \text{ 円/m}^3}} \end{aligned}$$